

KANAGAWA



一般社団法人 神奈川県建築士事務所協会
URL <http://www.j-kana.or.jp/>
E-mail info@j-kana.or.jp

2013年
11月号

VOL.385



オフィシャルウェブサイト (会員ページ) 情報

- 会報KANAGAWAをフルカラーにて掲載中
- 会員ページへは会員番号でログインしてください



目次

- ①② 建物探訪
- ③④ 会員作品紹介
- ⑤ 東京都庭園美術館（旧朝香宮邸）改修工事見学 報告
- ⑥ 中欧旅行紀行
- ⑦ 支部だより（湘南三浦支部）
- ⑧ 神事協スポーツ大会 報告
- 表4 事務局便り
編集後記

建築探訪

マレーシアでの建設に携わり

県西支部 カマタ建築設計事務所
鎌田 直和

◎ はじめに

筆者は20代を、東南アジアの建設現場に従事しました。その中の2年間携わった、マレーシアの首都クアラルンプールでのショッピングセンター新築工事は1988年当時、初めて本格的な日系百貨店がキーテナントとして進出することから、現地では大変に話題になりました。

◎ プロジェクト概要

建築主は現地企業オーナーで、建物設計・構造・設備のコンサルタントもすべて現地企業です。

その他にQS(Quantity Surveyor)という建築主・施工者・設計者どちらに対しても中立的な立場をとってプロジェクトの数量金銭面の管理提案をする組織があり、マレーシアが英国圏であったことを伺わせます。

建物名は「LOT-10」、日本風では「10丁目」という意味で、建設地の住所に由来します。



建物外観



現場風景 (1)

◎ 柱だけを個別に打設

躯体工事では、毎日のように柱だけを一本ずつ打設していくのが日本と違うところです。柱・梁・スラブ一体型枠組みが技術的に困難なこともあります。職人の直雇が慣習であったため、コンクリート打設職人を「遊ばせない」ために、毎日仕事を作っていた側面もあったかも知れません。

当然、打設高さは柱によって異なりますので、スチール型枠の天端から打設面まで長さを計算し、柱ごとにバカ棒を作って打ち過ぎないように指示します。しかし指示通りに現地職人が動いてくれる訳もなく、脱型後にブレイカーの斫りの轟音が現場で響き渡り、現場所長に毎日怒られました。

その所長も既に退職、今でも個人的なお付き合いが続いているのは「海外で同じ飯を食った仲間」だったからでしょう。

◎ 人海戦術

当地ではプレストレスト・コンクリート工法などが意外と健在ですが、お家芸、人海戦術も健在です。

外装は煉瓦積みの壁にパネル貼り、左官工事で総足場を掛けて、クレーンで吊ったパネルをゴンドラに乗った職人が受けて、レールに取り付けます。



現場風景 (2)

外壁曲面は、躯体が図面通りに仕上がっていないとレールが取り付けられませんが、仕上がっているはずもなく、でも何となく最後には出来てしまうのが、マレーシア流です。

◎ マレーシアの国民

マレーシアという国は、先住民であるマレー人に加え、華僑と言われる移住中国人や移住インド人で構成されます。大学進学や就職に当たってはマレー人の優先枠がありますが、経済の主演は華僑であり、シンガポールと同じです。

そのため、現場事務所も3人種+日本人で構成され、共通言語は英語ですが、広東語やマレー語、たまにタミール語が飛び交う、賑やかな職場です。現場スタッフとの定例食事会の写真、この中にはその人種すべてが揃っています。



スタッフとの定例食事会

◎ 海外生活の条件

海外で生活出来る人の条件、それは決して言葉ではなく、

- ・好奇心あること、人が好きなこと
- ・何でも美味しく食べられること

であると筆者は思います。

東南アジアでは「ぶっかけご飯」が日常の食事であり、これを現地スタッフと屋台で（仕事をさぼって）ワイワイやる、これが最大の楽しみでしょうか。

機会があれば、皆さんも数年の海外生活は如

何ですか？なお居心地が良すぎて、現地のお嫁さんを貰ってちっとも帰って来ない、なんて例もありますので、ご用心？



マレーシアの街並み

〔ミニコラム〕

「マレーシア」ってどんなところ？

国名 マレーシア
首都 クアラルンプール



国教であるイスラム教のシンボルマーク「月と星」そして、13の州と連邦特別区の意味が込められている。

【概要】 東南アジアの中心に位置するマレーシアは、マレー半島とボルネオ島の一部（サバサラワク州）による13の州と3つの連邦特別区で成り立っていて、人口は約2830万人。本文にもあるように、マレー系、中国系（華僑）、インド系のほか、多数の部族に分けられる先住民で構成される多民族国家であり、国教はイスラム教ではあるものの、信仰の自由が認められているため、仏教、ヒンズー教、キリスト教、道教、シーク教などを信仰する国民も多数。それぞれの民族が持つ宗教、生活習慣が融合した独特な文化はマレーシアの魅力となっている。

【マレーシア豆知識】 首都「クアラルンプール」を日本語に訳すと「泥の川が交わるころ」という意味があるそう。

◆マレーシア政府観光局ウェブサイト
<http://www.tourismmalaysia.or.jp/>

会員建築作品紹介

「辻堂の家」

鎌倉支部 Sデザイン設計一級建築士事務所
岡崎 秀祐

「辻堂の家」は、海まで歩いて行く事の出来る閑静な住宅地に建てた家です。

旦那様の趣味はサーフィン、奥様は自宅で英語教室をなさっています。週末には、お友達が集まりホームパーティーをよく開かれるとの事で、リビング、ダイニング、テラスを開放的な空間にして、人の集えるリゾートのような家をお望みでした。

そこで、1階には英語教室、主寝室、子供室、洗面室、浴室を配置し、光を居室に取り込み易い2階にリビング、ダイニング、キッチン、書斎コーナー、和室を配置しました。また、リビング、ダイニングとテラスは大開口の窓により繋がっています。リビング、ダイニングの空間は間仕切りがなく一体の空間ですが、リビングの床を掘り下げ、天井を高くし勾配天井にする事により、空間に変化を出しました。

素材は天然素材にこだわり、壁は珪藻土、床は無垢のフローリング、自然石、天井は板貼りにしました。空間、素材とすべてがマッチして、とても居心地の良い明るい家に仕上がりました。

お施主様も非常に喜んで下さり、「家が素敵で気持ちが良いすぎて、あまり旅行に行かなくなりました。」と嬉しいお言葉をおっしゃって下さいました。

3



ダイニングとリビング



夕暮れ時の室内からテラスを望む



外観



広々としたテラス



キッチン



薪ストーブのあるリビング

東京都庭園美術館（旧朝香宮邸）改修工事見学

川崎支部 (株)系一級建築士事務所 河本 義彦

東京都庭園美術館（旧朝香宮邸）は、当時ヨーロッパを席卷していたアールデコ様式を取り入れた建物で、基本デザインをフランス人のアンリ・ラパンが、実施設計を宮内省内匠寮の技師権藤要吉が担当し、昭和8年に建築されました。その規模は地上2階（一部中3階）地下1階、1,048.29㎡の鉄筋コンクリート造で、アールヌーヴォーの旗手として知られるルネ・ラリックの作品があることでも有名な建物です。戦後は首相仮公邸として使われた後、西武鉄道に払い下げられ迎賓館やプリンスホテル本社として使用され、東京都に売却された後庭園美術館として一般公開されました。



改修工事現場（外観）

改修工事は、外構、外壁、防水、内装、設備など多岐にわたり、特に内装工事では壁や天井の漆喰を極力残すことを基本とし進められていますが、通常改修設計図に記載がなくても必要と思われるものは現場でやりくりしたりするものが、この現場ではひとつひとつが高価なためそれができず、かといって増額も認められないことや、取り外すと壊れてしまうような装飾部品というより美術品としての評価が高く現在の技術では再現できないものも多いことなど、取り扱いに注意を必要とさ



改修工事現場（室内）

れたり、破損回避のための養生に苦勞するなど至難の工事とのことでした。

また西武時代の改修工事によって、アルミサッシュやタイルカーペットが施工されていたり設備機器類も新しいものに変更されていたり、建物全体のイメージに合わない箇所が随所に見られ、建築当初に戻せる箇所戻せない箇所など、予算を睨みながら試行錯誤の連続であることなど、工事の苦心を聞きながらの見学でした。



真剣なまなざしで見学

かつて建築は権力の象徴であり、文化の象徴でした。この建物は当時の粋を極めた材料と技術がつき込まれています。改修工事は建物の保全のみならず文化の継承であり技術の伝承でもあります。伝え残すことについて、神奈川県においては5年前にスタートした歴史的建造物保全活用推進員（ヘリテージマネージャー）の養成や、横浜マイスター制度、さらには、近代建築の歴史的文化的重要性の記録と現存、建物環境の保存の活動をするdocomomoなどがあります。建物は使ってこそ価値があるものなので修理保存が目的ではなく活用しなければ意味はありません。

建物の保存活用は経済効果を最優先にする社会構造とは相反するものではありませんが、文化を伝えること、戦後の粗製濫造・プラモデル化した建築との決別を図ることが建築士に求められるもうひとつの役割ではないかなどと感じながら見学を終え帰路につきました。

この見学に際し大成設備株式会社竹内氏、岩田設備株式会社三本氏の両氏に深く感謝申し上げます。

中欧の旅 (前編) ～ブダペストからウィーンへ～

川崎支部 有限会社上原建築設計事務所
上原 伸一

これまでの仕事優先生活の罪滅ぼしではないが、60歳を迎えるころから妻と海外旅行に行くようになった。今年は酷暑の8月、中欧のハンガリーのブダペスト、オーストリアのウィーン、チェコのプラハ、歴史ある3都市を満喫できるツアーへと旅立った。



鎖橋

1日目、一路、北海道と似た気候だというハンガリーの首都ブダペストへ。夜遅くに無事到着したが、世界的に異常気象なのかものすごく暑く、酷暑からの脱出は叶わなかった。そんな中、ライトアップされた夜景で有名なドナウ川に架かる「鎖橋」の素晴らしい眺望に出迎えられ、感動で暑さを忘れた。

2日目は、朝のドナウ河畔散歩の後、歴史的街並みに触れるために市内観光へ。ドナウ河東側ペスト地区では、ハンガリーの建築家シュティンドル・イムレによる折衷主義建築の「国会議事堂」や「国立オペラ座」、アールヌーヴォーの世紀末建築を数多く残した建築家レヒネル・エデンの「郵便貯金局」などを見学。ブダ地区では、カラフルな陶器の屋根が特徴的な「マチャーシュ教会」、城砦をドナウの猟師が守っていた「漁夫の砦」、対岸に世界一美しいと言われる優雅で華麗な姿の国会議事堂が臨めるブダペストの眺望を楽しみ、マジカル文化の粋が凝縮された古都の姿を堪能した。夜には、ジプシー音楽をBGMに名物料理「グヤーシュ」を味わい、ドナウ川に浮かぶ夜景が素晴らしい水上バーで心地良い夜風に当たりグラスを傾けながら心地良いひと時を過ごした。



ブダペストの眺望

3日目はオーストリアの首都ウィーンへ。まずはマリア・テレジア広場に建つ「美術史美術館」に行き、ハプス

異常気象なのかものすごく暑く、酷暑からの脱出は叶わなかった。

そんな中、ライトアップされた夜景で有名なドナウ川に架かる「鎖橋」の素晴らしい眺望に出迎えられ、感動で暑さを忘れた。

2日目は、朝のドナウ河畔散歩の後、歴史的街並みに触れるために市内観光へ。ドナウ河東側ペスト地区では、ハンガリーの建築家シュティンドル・イムレによる折衷主義建築の「国会議事堂」や「国立オペラ座」、アールヌーヴォーの世紀末建築を数多く残した建築家レヒネル・エデンの「郵便貯金局」などを見学。ブダ地区では、カラフルな陶器の屋根が特徴的な「マチャーシュ教会」、城砦をドナウの猟師が守っていた「漁夫の砦」、対岸に世界一美しいと言われる優雅で華麗な姿の国会議事堂が臨めるブダペストの眺望を楽しみ、マジカル文化の粋が凝縮された古都の姿を堪能した。夜には、ジプシー音楽をBGMに名物料理「グヤーシュ」を味わい、ドナウ川に浮かぶ夜景が素晴らしい水上バーで心地良い夜風に当たりグラスを傾けながら心地良いひと時を過ごした。

3日目はオーストリアの首都ウィーンへ。まずはマリア・テレジア広場に建つ「美術史美術館」に行き、ハプス

ブルク家の膨大なコレクションが所蔵されている館内でプリューゲル、レンブラント、フェルメールなどの作品を鑑賞した。その後、旧市街地を取り巻く環状道路「リンク」を走る多くのトラムとバスの流れに乗って市街地を観光しながら、ホテルへ。

4日目は、眩しい朝の日と清々しい空気に包まれた中、ウィーン大学、市庁舎など歴史的建造物が自然と連なる街並みを散歩することから始まった。その後、街の中心地にある「ショッテン教会」、フェルステルのパッサージュ、コールマルクト通り、グラーベレ通りを巡り、白亜の尖塔とカラフルなモザイクの屋根が印象的なウィーンのシンボル「シュテファン寺院」へ。観光用の古い円形エレベーター（かなり怖い）で北塔へ上がり、鮮やかなマジクール模様の屋根越しに「ハース・ハウス」を始めとした、ハンス・ホラインによる建物作品がいくつも立ち並び、多くの人で賑わっているシュテファン広場を見下ろした。

その後、音楽の都と呼ばれる所以でもある、モーツァルトハウスやブルート小路、郊外のハイリゲンシュタットのベートーベンハウスなど有名音楽家の縁の地を巡った。



マジクール模様の屋根

しかし、建築士としては音楽よりも「建築」への興味が向いてしまうのは性なのか、オーストリアの芸術家・建築家のフンデルトヴァッサーが設計した大阪市環境局舞洲工場…と見間違えようような「ゴミ焼却場」の色鮮やかな姿に目を奪われた。

翌日には、名建築「フンデルトヴァッサーハウス」と「クンストハウス」を訪ねた。前者はカラフルな外観、後者は同じ設計者とは思えないほど落ち着いた中庭を持っているが、建物に入るとそこはやはりフンデルトヴァッサーの世界、正面のファサードは楽しいパターンで覆われていた。



カラフルなフンデルトヴァッサーハウス

6

しかし、建築士としては音楽よりも「建築」への興味が向いてしまうのは性なのか、オーストリアの芸術家・建築家のフンデルトヴァッサーが設計した大阪市環境局舞洲工場…と見間違えようような「ゴミ焼却場」の色鮮やかな姿に目を奪われた。

翌日には、名建築「フンデルトヴァッサーハウス」と「クンストハウス」を訪ねた。前者はカラフルな外観、後者は同じ設計者とは思えないほど落ち着いた中庭を持っているが、建物に入るとそこはやはりフンデルトヴァッサーの世界、正面のファサードは楽しいパターンで覆われていた。

夜は妻と2人で、中心地の古い建物に囲まれた広場のホイリゲ(酒場)で名物ポークシュニッツェルとワインを楽しんだ。

旅の続きは次号へ。

支部だより

応急仮設住宅展示イベントに行ってきました！ (葉山ロードサイドマーケット&葉山ふるさとひろば)

湘南三浦支部 有限会社ニッペイ二級建築士事務所
高橋 康

【葉山ロードサイドマーケット／平成25年9月28・29日、10月5・6日／葉山町南郷地区（三浦半島中央道路南郷トンネル入口付近）】

酷しい夏も終り、心地よい秋風が吹き抜ける葉山町南郷地区に設置された『葉山ロードサイドマーケット』の会場に実寸大の応急仮設住宅が姿をあらわした。

今年1月に仮設住宅のコンペで好成績を収め、勢いに乗る湘南三浦支部の応急仮設事業実行委員会。試行錯誤を繰り返し、数々の難題をクリアして2Dからついに3Dへ（試行錯誤の様子は前号をご覧ください）。今日を迎えたメンバーの顔には充実と不安が同居するも、希望に満ち溢れた表情に見えた。前日に仕上げた基礎となるデッキの上に仮設住宅の組み立てが始まった。メンバーにとっても屋根まで完成させるのはこれが初めてという事もある。部材を加え、位置を変えたり等微調整をしながらの作業となった。会場は『葉山コロッケ』『葉山ロールケーキ』『かつをご飯弁当』など葉山の特産品に舌鼓を打つ人や、会津若松野菜を買い求める人で賑わっていた。そんな中、仮設住宅を遠巻きに見る人や、興味を持って近づく人もチラホラ。メンバーによる説明に耳を傾けたり、実際に中に入れてみて見上げてみたりと徐々に人が集まり、葉山町長の姿も見られ、仮設住宅に対する関心の高さがうかがえた。



説明に熱心に耳を傾けていただいた

【葉山ふるさとひろば／平成25年10月13日／葉山町庁舎周辺・葉山小学校校庭ほか】

次に展示されたのは『葉山ふるさとひろば』である。葉山町の最大にして最高のイベントとの評

判通り、夏が舞い戻ってきた様に大勢の来場者で会場は熱気に包まれていた。焼鳥、やきそば、ソフトクリームの定番メニューはもちろん、ベトナム料理、インドネシア料理と国際色豊かな広場となっている。

「葉山ロードサイドマーケットで見ましたよ。」とのお声掛けもあり、ますます勇気づけられたメンバーは十分な手応えを感じつつ、今日も準備に余念がない。前回の経験が生かされ、建設にかかる時間も格段に速くなっているようだ。この仮設住宅の特徴の一つは、建築の知識や技術が無くても組み立てられる構法を採用している事。基礎となるデッキのレベル調整など専門的な技術を要する部分もあるが、基本的に釘や金槌、ボルト、ナット、スパナなど一度は誰でも使った事のある材料や道具で組み立てる事が出来る。

まさに『葉山ふるさとひろば』のサブタイトルである『主役はあなた みんなで参加』で作り上げる応急仮設住宅なのである。

隣では、ここ葉山町に事務所をもつメンバーによる『模擬上棟式』が行われた。大勢の来場者を取り囲む中、餅まき、お菓子まきが盛大に行われた。上棟式を見て『いつかは自分の家の上棟式を』と心に秘めた人も少なくないのでは。



「みんな」で建てる！

葉山町で行われた二つのイベントを通してメンバーからは『継続して行っていこう』『そうすることで少しずつ認知される』『今は大変な時だがやりがいがある』などとかなり前向きな意見が出され、10月27日に行われる『ビックハママーケット技あり祭』、11月23日横浜赤レンガ倉庫で行われる『神奈川県商工会連合会 商工祭り』と次なるイベント参加にすでに心は飛んでいる。

シンスポ
神事協スポーツ

川崎支部が制す!!

平成25年11月号外



神事協スポーツ大会
平成25年10月12日(土)
厚木市酒井スポーツ広場

神事協の恒例行事となつていけるスポーツ大会が今年度も開催された。今回の種目は「ソフトボール」。堂々たる選手宣誓で熱戦の火蓋が切つて落とされると三方所に分かれたグラウンドでは、小林会長、芝副会長、小渡副会長による始球式が行われた。小林会長の左腕が唸りを上げ、プレイボール。白熱する試合を制して頂点に立ったのは川崎ブロック(川崎支部)であった。以下、準優勝県央ブロック(大和綾瀬・厚木・座間・海老名、愛川支部)、三位横浜ブロック(横浜支部)と続く。今年度のスポーツ大会は盛況のうちに幕を閉じた。

◇◇◇

本誌では、勝利投手・吉田綱司選手(南松中一級建築士事務所)より、コメントをもらうことに成功した。『十月としては記録的な暑さの中、又、すばらしい専用グラウンド

で、怪我だけはしない様、こに今大会の意義が有つ不安の中、久しぶりに参たのではないでしようか。加させていただきました。普段あまり顔を合わせない会員さん同士が、今大会を通じて団結し、親睦を深める事が出来ました。実行委員をはじめ大会関係者の皆様、本当にありがとうございます。』

◇◇◇

なお、今回のスポーツ大会には、一般社団法人東京都建築士事務所協会から大内会長率いる精鋭軍団がご参加くださいました。お祝いと差し入れの品を頂戴し、後者は優勝チームの副賞とさせていただきます。報告いたします。東京会様のご厚意に心よりお礼を申し上げます。楽しんでいただけたのであれば幸いです。

◇◇◇

次回のスポーツ大会は、また一年後。オール神事協の交流の場として、今後とも楽しく開催されることを切に願う。(事務局)

会員異動報告

入会

横浜支部

四季自然建築アトリエ 當木 裕之
〒240-0025 横浜市保土ヶ谷区狩場町302-21
TEL.045-731-3717 FAX.045-731-3742

退会

横浜支部

山田博英建築設計事務所 山田 博
タセ建設株式会社一級建築士事務所 多勢 裕

相模原支部

有限会社斎藤建築士事務所 斉藤 明夫

変更

厚木支部

株式会社政所設計県央事務所 政所 輝夫
(支部移動)

横浜支部

株式会社政所設計 政所 輝夫
〒231-0051 横浜市中区尾上町6-89
TEL.045-662-7820 FAX.045-681-4391

休会

鎌倉支部

建築設計工房タケウチ一級建築士事務所
期間 平成25年10月1日～平成27年9月30日

賛助会異動報告

退会

報国エンジニアリング株式会社

【今月のベストショット】



会長の左腕が唸る!

【お知らせ】…新体制により、誌面構成の見直しを行っております。

本誌掲載記事の内容は執筆者本人の見解において記述・掲載をしております。本誌協としての見解ではございませんのでご了承下さい。

会 勢

支部名	平成25年11月1日現在				増減
	平成25年3月末日	現在	入会者	退会者	
横 浜	251	251	11	11	0
川 崎	101	106	7	2	5
横 須 賀	54	51	0	3	-3
湘 南 三 浦	18	18	2	2	0
藤 沢	25	24	1	2	-1
鎌 倉	39	38	1	2	-1
茅ヶ崎 寒川	19	18	0	1	-1
平 塚	23	23	1	1	0
秦 野	18	18	0	0	0
伊 勢 原	8	8	0	0	0
大和 綾 瀬	21	20	0	1	-1
厚 木	35	33	0	2	-1
座 間	12	12	0	0	0
海 老 名	15	15	0	0	0
愛 川	8	8	0	0	0
相 模 原	82	80	1	2	-1
県 西	48	49	1	1	1
合 計	777	772	25	30	-5
賛助会員	79	78	4	5	-1

※退会報告等の状況により会員数は常に変動しております。

11月の行事予定

11月2日	「住・緑・家」運営専門委員会
6日	指導委員会 法制委員会
7日	総財務委員会
8日	工事監理ガイドライン講習会(2) 会場:神事協会議室
11日	業務支援委員会
13日	建築物耐震改修評価特別委員会
14日	正副会長会 理事会
18日	景観・まちづくり専門委員会
19日	建築物耐震改修評価特別委員会 ブロック支部委員会
20日	木造専門委員会 カネシン試験センター見学会
22日	構造専門委員会
26日	マンション等の大規模修繕業務専門委員会 賛助会フェア 会場:横浜ワールドポーターズ 6階イベントホール

編集後記

黄金色に染まった田園、我が家の稲刈りも済み新米を頂くことができました。種まきから始まり5ヶ月、仕事の傍ら実っていくのが楽しみでした。

天候の影響を受け例年より収穫量は少なかったものの今年も収穫ができた喜びを感じました。

まだ不慣れな広報情報委員ですが、早く新米(新前)の文字が取れるよう委員会の活動に取り組みたいと思います。
(海老名支部 坪井 教一)

かながわ 平成25年11月号 (通号385号)

発行 平成25年11月1日 (毎月1日発行)
発行人 小林 忠志
発行所 一般社団法人 神奈川県建築士事務所協会
〒231-0032 横浜市中区不老町3-12
第3不二ビル2F
TEL. 045-228-0755
FAX. 045-212-3807
印刷所 株式会社 柏苑社

- ・ 担 当 副 会 長 芝 京子
- ・ 広 報 情 報 委 員 長 白 川 正 孝
- ・ 広 報 情 報 副 委 員 長 宮 寺 透 雄
- ・ 広 報 情 報 委 員 森 雄 治
- ・ 棚 橋 由 佳
- ・ 坪 井 教 一
- ・ 坂 本 歩 美
- ・ 小 泉 厚
- ・ 恩 田 耕 爾
- ・ 新 倉 良 一
- ・ 杉 本 勝 郎